



高野校だより

校訓

至誠

進取

自治

協同

舞鶴市立高野小学校
令和5年度学校だより
第4号
令和5年6月30日発行

〒624-0832 舞鶴市高野台1-1
Tel 0773-75-0768 Fax78-3050
HP <https://takano-maizuru.edumap.jp>

高野小学校の宝物 ～みんなみんな元気元気 みんなみんな仲良し仲良し～

学校の玄関横にはザクロの花が鮮やかな彩りを見せています。1年生の子どもたちと上を見上げながら「ザクロの花がさいているなあ。」などと話していると、一人の子が「たこさんウインナーや!」と突然声を上げました。「あれあれ見て。」「本当やなあ。」すると今度は地面に目をやり、オレンジ色の物を探し始め、「あった。」「ここにも。」と落ちているたこさんウインナー（花のガクのこと）を拾っていました。子どもたちの豊かな感性に触れることができた瞬間でした。

「高野小学校の宝物は何でしょう。」全校集会で高野小学校の宝物について、話をしました。「あいさつが元気にできる。」「高学年が低学年を気遣う。」「登校班でも低学年を待ったり、ゆっくり寄り添って歩いたりする高学年の姿が見られる。」「仲良く元気に遊べる。」「目標に向かって一生懸命頑張る。」この他にも、一人一人が持っている「いいところ」は、たくさんあります。といった内容です。

高野小学校の児童会の歌に、「広いグラウンドで元気いっぱい遊んでる。」「緑いっぱい いい学校 緑にかこまれ育ってきた。」という歌詞があります。広い運動場も高野小学校の宝物の一つです。子どもたちはここで、ドッジボールをしたり、サッカーをしたり、陸上の練習をしたり、業間マラソンに取り組んだりして、汗を流すことで心と体を鍛えています。また校区にある山々や高野川、緑豊かな田畑はもちろん、学校にもたくさんの木々や植物、中庭を包み込むように裏山があり、四季を通じて様々な自然の姿を見ることができます。そんな緑いっぱいの学校で、子どもたちは毎日過ごしています。知らず知らずのうちに四季を感じ、豊かな心がはぐくまれる環境も宝物です。

「仲良く楽しい いい学校」「みんなみんな元気元気 みんなみんな仲良し仲良し」という歌詞もあり、児童会としての願いを歌っています。たくさんの宝物がある反面、6月のいじめ対策強化月間でのアンケートや聞き取りでは、友達との関係で「悲しい思いをした。」「いやな気持ちになった。」など、困ったことを訴える児童がいました。みんなが仲良く、気持ちよく生活するためにはどうすればいいのか学級全体で話し合いをしたり、解決していないことについては、関係している児童から話を聞いて、お互いに思いを伝え合ったりしました。どうしたら相手がうれしい気持ちになるのか、どうしたらみんなが気持ちよく過ごせるのか、相手の気持ちを考えることの大切さを学んだ月間となりました。今後も丁寧に見守りを続けるとともに、児童会の歌のように「みんな元気」「みんな仲良し」になるように友達に対して、人に対しての思いやりについてその都度、粘り強く考えさせていきます。



友達と踊りながら歌う1年生

本年度は、創立150周年の記念すべき年です。高野小学校の宝物を子どもたち自身が認識をしたり、また新たな宝物を発見したり、築いたりしながら過ごしてほしいと願っています。

7月には、6年生が出場する舞鶴市小学生陸上競技大会があります。放課後の時間を使って、自分の目標に向かって一生懸命練習を積み重ねてきました。本年度は東地区、西地区が一堂に会し、従来の形での実施となります。練習の成果を存分に発揮し、自分が納得のいく競技ができ、思い出に残る大会になることを願っています。

1学期最後の月になりました。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

校長 材木 敏志

教職員一同



玄関横のザクロの花



ザクロの花のガク